



# たはらトピックス

## 東京五輪のサーフィン競技会場 千葉県一宮町に決定

①1003537

**田** 原市と愛知県では、平成27年12月から「サーフィン競技会場を田原市へ」をスローガンに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの追加種目となったサーフィン競技の会場誘致活動を行ってきました。

このサーフィン競技会場については、平成28年12月7日(現地時間)にスイスのローザンヌで開催された国際オリンピック委員会(IOC)理事会において、

釣ヶ崎海岸サーフィン会場(千葉県長生郡一宮町)での開催が決定しました。

今回の会場誘致活動とともに

盛り上げていただいた市民の皆さん、ありがとうございます。

最高の波がいつでも目の前にあり、これまでに何度も世界大会が開催されるなど、サーフィンに適した環境がある田原市。今後も、こうした特性を生かして、サーフィンを通じたまちづくりに取り組んでいきます。

▼スポーツ課 ☎233531



▲東京五輪サーフィン会場の決定を受け、臨時記者会見でコメントを述べる山下市長



## 泉中を赤羽根中へ統合 再編整備方針を定めました

①1002764

**田** 原市教育委員会では、小・中学校の規模適正化を図るため、平成26年12月に策定した学校全体配置計画に基づき、学校再編に取り組んでいます。

泉中学校の統合については、学校の小規模化を回避するため、平成27年7月に泉中学校再編検討委員会を設置し、地域の皆さんと協議を重ねてきました。

平成28年10月24日に同検討委員会委員長(泉校区コミュニティ協議会

長)から、同検討委員会での協議の結果、市教育委員会の示した方針案(赤羽根中へ平成33年に統合)のとおり決定する旨の報告書が提出されました。

これらを踏まえ、11月18日に開催された田原市教育委員会第11回定例会で泉中学校再編整備方針を定めました。

### 泉中学校再編整備方針

#### 1 統合の方式

泉中学校を赤羽根中学校へ統合

#### 2 実施時期

平成33年4月1日

#### 3 統合校の位置

赤羽根中学校  
(赤羽根町出口107番地)

今後は、統合に関係する両校の保護者、教員、校区関係者などで構成する統合準備委員会を設置し、「通学制」など、統合に向けた課題などについて協議していきます。

▼教育総務課 ☎233530



●平成33年度に赤羽根中へ統合となる泉中